

インターネットと流通構造の変化(2)

本屋は現在郊外では大型店がショッピングセンターの中に開店し、必ず拠点拠点にはあります。それだけ見ればこれからも存在しつづけるように思えます。しかし、そうでしょうか。アメリカで急速に成長したのはインターネット上の本屋である「アマゾン」です。現在すでに日本向けの洋書サービスも始めていますが、ホームページ上で本を検索し、購入できるばかりか、売れ筋の本屋ビデオ、CDなどの販売も行っています。もちろん店舗は無く、倉庫だけが存在するはず。このような本屋ができたらどうなるでしょうか。このような本屋はいわばカタログショッピングですから、ホームページと運送会社があれば営業することができます。もちろん国内に限ったことではありませんから、海外在住の人が情報を得るために使うことも国内と同様に行うことができます。本屋の存在意義は余り無くなるのではないのでしょうか(極論ですが)。それと情報誌によっては1年分のバックナンバーを1枚のCD-ROMにして販売しています。場所も要りませんし、データベースとして検索することもできます。であるならば、CD-Rのような大容量の記憶媒体が普及したならば、定期的にダウンロードし、CD-R上に書き込むことによって本の購読はできるのではないのでしょうか。そうなれば出版社からの直接販売です。ペーパーレスとなり、輸送も何もいらなくなります。もうすでに技術的には可能となっていますが、このような本の販売もありえるのです。

本全体が必要でないもの、これが事典、辞書、時刻表などになります。昔は事典を購入するのが家のステータスのような時期もありました。中には全50巻もあるようなものまでありました。今はCD-ROM化されていますが、内容は日々変更があり、情報は過去のものになっています。しかし、いまでは必要ならば最新の物がインターネットを検索することによって引き出すことができます。現在はまだ情報料は必要とされていないため無料で得ることができます。しかも、情報によっては画像情報ばかりでなく、動画で音声も聞くことができます。観光地などの情報では現在の状況をライブで見することもできます。情報の提供がまだ一部で十分ではないとは言っても現在すでにこの程度のことは実用に足るだけの状態になっています。

これまでの既成概念でもの動き、流通を考えることはできない状態になりつつあります。新しいものが出てきたからといって対応せずにこれまでのやり方にしがみついていることは、一部の業種によっては死活問題になりかねません。情報でやり取りできるものは物体からデータへと変化しているのです。まだ、家庭の情報化がそれほど進んでいない状態で、情報料に含まれる通信費用が問題となっている段階ですから余り身近には感じれないのでしょうけれども、この流れは確実に来ます。そのうちに立ち読みのできる本屋が無くなる時代もくるのかも知れません。

(続く)

○日経エレクトロニクス 8月23日号

特集 発進するDSPマイコン

→DSPはデジタル信号処理プロセッサで、音声などのアナログ信号の処理を専門に行うもので、これからのネットワーク機器を作るためにマイコンと融合して新たなコントローラが発表されている。

解説 止まらないHDDの価格暴落 8Gバイト品は70米ドル台に

→パソコン向けのハードディスクの価格がまだ激しく進んでいる。3.5インチの8Gバイトで70米ドル台（8～9千円）となり、大容量化も進んでいる。

○日経パソコン 8月23日号

特集 1台のパソコンを家族で共有する

→1台のパソコンを家族で使うには、メールやブックマーク（お気に入り）やファイル管理などの個々のプライバシーを守る（大事なファイルを消されないためにも）必要がある。どう使い分けすれば良いか。

特集 最新CPU対決

→AMDの発表した互換CPU「Athlon」。インテルのPentium IIIとの性能比較の結果は10%以上高速と出た。最新CPU事情。

○日経バイト 9月号

特集 2000年をバックアップで乗り切る

→2000年までもう少し。対策はいろいろあるが今怖いのは本来の2000年問題より愉快犯による詐欺やウイルス、不正アクセス。対策のひとつとしてバックアップも有効な方法。システムごとのバックアップの方法からH/Wの選択まで。

特集 ベールを脱いだWindows 2000新機能

→Windows 2000の最終β版の配布が始まっている。いろいろな新機能が盛り込まれていることはわかったが、既存のアプリケーションが動かなくなる可能性の有ることもわかった。導入には十分な注意が必要。

○ASCII 9月号

特集 拡張名人・迷人を徹底ガサ入れ

→実際に使っているパソコンの環境をちょっと覗いてこれからのパソコン環境構築の参考にする。

特集 Windowsアプリの戦闘的活用指南

→一太郎10、EXCEL 2000、PowerPoint 2000の細かいところで使いやすくする活用術。

企画 音声認識ソフト3製品徹底レビュー

→実用レベルに達しつつあるパソコン用音声認識ソフト。音声認識の仕組みと各社のアプローチの仕方、認識率、認識速度について。どの程度まで使えるか

○ASCII DOS/V 10月号

特集 K7=Athlonが開く新世界The Seventh Sign

→AMDが新しくリリースしたAthlon。形状はPentiumIIと同じだがスロットはSlotAと違って互換性は無い。つまり、差し替えて使うことはできない。しかし、PentiumIIIよりも高速な新CPUのすべてを紹介。

特集 ビデオの山の保存はデジタルでキメ!

→これまでとったアナログのビデオの保存、デジタル化したらどうなるか。ビデオの取り込みから編集管理まで。各種製品の紹介。

○PCWORK 9月号

特集 何でもつなげろ!ネットワーク完ぺき講座

→パソコンを含めて何でもつないで使おうという講座。LAN接続からUSB接続などによる設定を含めたつなぎ方、モデムTAの共用の仕方からLinuxまで。

特集 ホームページデビュー大作戦

→ホームページを作りたい人へのWord2000を使った作成からアップロードの方法まで。

特集 スキャナ&デジカメ徹底活用

→印刷物などを入力するスキャナ、スキャナで取り込めないものや普通のカメラの代りとなりつつあるデジカメの性能と文字認識について。

○INTERROP 10月号

特集 通信コスト削減の武器としてのVPN

→社内拠点間、グループ企業間で公衆ネットワーク上に構築するVPN(バーチャルプライベートネットワーク)。安全性とコスト削減を目指したVPNの技術解説、構築ノウハウなど。

特集 企業内で多発するメールの盗聴を防ぐ

→企業内のメールシステムからの盗聴について、いかに盗まれるか、盗聴からいかにシステムを守るか。これから直面する盗聴にいかに対処するか。

○DOS/V magazine 9月15日号

特集 狙え!1GHzオーバークロック

→PentiumIIIのクロックが600MHzとなる現在、冷却パーツなどを使ってどこまでオーバークロックができるか。

特集 ホームLANすっきり敷設術

→2台以上のパソコンが家庭に入ってきたら考えるホームLAN。しかし、新築ならともかく問題となるLANケーブルの敷設。有線LANの配線工事のコツから無線LANの構築まで。